

元吉町 まちづくりニュース

祇園新橋地域のまちづくりを考えていくため、「元吉町まちづくり部」を立ち上げ、活動を開始しました。「元吉町まちづくりニュース」は、これからのまちづくりを皆様とともに考え、その取組をお知らせするニュースです。

2016年(平成28年)

12月

Vol.19

発行：元吉町まちづくり部

TEL：090-1918-4249(富田)

Email：gionshinbashitatumi@gmail.com

HP：http://gion-shinbashi.blog.jp/

第25回 意見交換会のご案内

納得！祇園新橋まちづくり協議会（仮称）

協議会の具体的な仕組みを考えていきます。

【日時】2016年12月13日(火)午後1時30分～3時

【場所】「登希代の2かい」(大和大路新橋通上ル東側)

【申込】申込は不要です。会費も無料です。気楽にご参加ください。

元吉町に限らず祇園新橋地区の皆さまのご参加お待ちしております！

報告

辰巳大明神 お火焚祭

11月24日(木)、辰巳大明神のお火焚祭が執り行われました。

元吉町まちづくり部では世話人の井上健さんを中心に、今回も幟(のぼり)の準備とプチ足洗をさせていただきました。

「ミカンを焼いて食べるとその冬は風邪をひかない。」

子供のころから当たり前のように親しんできた風習ですが、初めてという人が結構多くてビックリ。些細なことかもしれませんが、昔の人々の思いも乗せて、伝えていければと思います。



小春日和となった当日、色とりどりの幟が紅葉の祇園新橋をますます賑やかにお祭りを盛り上げます(^^)。



皆さんのおかげで、まちづくり部を通じて約420本の護摩木を奉納していただきましたm(_ _)m



今回のプチ足洗のお雑煮は寺岡さんに作っていただきました。大きなお鍋があつという間に空っぽでしたよ！

報告

白川のお掃除

11月20日(日)、白川を美しくする会との共催で白川沿いのお掃除をいたしました。

この時期は落葉が多く、掃いても掃いても、そのすぐあとに落葉が溜まってしまいますが、地域の皆さんが集まって活動することを大切にしていきたいと思います。普段はお仕事でなかなか顔を合わせることができませんが、お掃除の合間に地域で困っていることなどを気軽に話せるいい機会になっています。

今回からはパスザバトンさんがお掃除の世話人として色々準備をしていただきました。お礼申し上げますm(_ _)m



ゴミ袋で約30袋集めることが出来ました。ご参加いただいた皆様ご苦労様でした(^^)

第 24 回意見交換会では、納得！祇園新橋まちづくり協議会（仮称）というテーマで、協議会の区域や活動内容、会員の対象や議決権について話し合いを行いました。

協議会の規約については、皆さんで決めるべき内容が盛りだくさんのため、今月と来月と 2 回に分けて意見交換を行う予定です。

また、今回は辰巳稻荷周辺で結婚式の前撮り写真の実態調査に協力してくれている京都女子大の学生さんも参加してくれました。

地域の皆様も負けずに多くのご参加をお待ちしております！



11月8日（火）「登希代の2かい」にて。参加者は15名でした。

【議事録メモ】

1. 納得！祇園新橋まちづくり協議会（仮称）

■区域について（祇園新橋といえほどの辺り？）

- ・橋本町のどこまでを協議会の対象範囲とするか。（伝建地区内？花見小路まで？橋本町全域？）
- ・原則的には、価値を共有できる範囲で。加えて、10年程度の運営の担い手がいるかも含めてエリアを設定していくことが望ましい。
- ・元吉町周辺も含めて、今後の地域運営をどのような形で進めるかも含めて考えた方がよい。
- ・これから立ち上がるので中核がしっかりしないと。花見小路以東の橋本町全域を準対象地域として、岩井会長に運営に加わってもらいながら、その間に走りながら考えては？
- ・まちづくり部の活動では、橋本町などにもぜひ参加して欲しい。
- ・まずはコアで発足し、ゆくゆくは準対象地域も含めていく方向で考えるのが今のところの到達点。
- ・将来的には橋本町全域も一緒にやっっていこうという方向で考えたい。

■活動内容について

- ・景観づくりに絞るか、まちづくりも含めるか。
- ・原則的には、組織の目的は明確になっていた方が、運営はしやすい。
- ・例えば一念坂でも、広告や建物は景観づくり協議会だが、それ以外のことは町内会という役割分担ができています。
- ・名称に、景観を入れるかもそれを表すことになる。「景観まちづくり」「まちづくり」「景観づくり」で違ってくる。
- ・当面は、主たる活動は景観づくりの部分になると思われる。やりながら考えていきたい。

■会員について

- ・みんなでまちづくりしていこうということであれば、人が多い方がよい。
- ・現在、町内会は世帯単位。店舗は店長。
- ・協議会の会員は、責任をもって参加してほしいと考えている。
- ・まちづくり部は気軽に参加してほしい。
- ・世帯単位、店舗単位、ビル単位にしぼった代表者で協議会会員としたらと思う。
- ・原則、物件1につき、議決権1か。議決権をどうするかの問題である。

2. その他

■お火焚き祭について

- ・護摩木を500本用意した。1本200円、10本単位で奉納していただきたい。
- ・チラシに、護摩木の書き方や、お火焚祭の由緒などを記載している。お客さんにお声掛けをお願いしたい。
- ・残った護摩木は、来年までそれぞれ保管しておいてほしい。足りなくなったら富田まで。

■京都新聞前撮り記事について

- ・町外から見たら、こう映っているということだが、記者には「地元の意見も取り入れて欲しい」と伝えておいた。
- ・建物と白川の空間は、他にない魅力のある場所。
- ・景観を消費されたくはない。業者も巻き込んで、守り継いでいく取組を進めたい。

■東山白川の会について

- ・粟田から弥栄学区までの白川沿いの3団体で構成され、川全体で5万円の補助が市から出ている。
- ・前会長が亡くなったので、富田さんが会長に就任した。

■玉垣について

- ・あと50基くらい残っている。

「祇園新橋まちづくり協議会（仮称）」発起人会より【12月予定】

- ・地域の皆さまおよび地権者に設立パンフを配布、アンケート実施